

ダイバーシティみえ推進 主な関連取組 ～ともに輝く、多様な社会へ～

違いを知る、伝える
交流
互いの支え合い

みんなができるという発想
多様かつ柔軟なシステム
違った目線、考え方を力とする



一人ひとりが尊重され、誰もが希望を持って、挑戦し、参画・活躍できるダイバーシティ社会の実現に向けて

三重県では「ダイバーシティみえ推進方針」を策定し、さまざまな分野で取組を展開。今後の取組展開を踏まえ、主な取組を紹介します

◆ダイバーシティの考え方の浸透～考え（意識）を変える～ ◆交流・支え合いによる進化～行動を変える～ ◆参画・活躍に向けた変革～仕組みを変える～

(※取組は平成30年度当初予算ベース、金額は事業費全体、組織名は平成30年度組織)

ダイバーシティの考え方の浸透

ダイバーシティ社会推進事業

【環境生活部】 5,000千円

「ダイバーシティみえ推進方針」に基づき、その考え方の浸透を図るため、「多様性」理解促進のためのワークショップ等を複数回開催することにより交流・体験の場づくりを進めるとともに、県内における具体的な取組事例の情報発信等を行います。



人権尊重

人権啓発事業

【環境生活部】 23,384千円

県民一人ひとりの人権意識の高揚を図るため、講演会等の開催やスポーツ組織との連携による啓発等を行うとともに、市町の取組に対する支援を行います。

男女共同参画

みえの輝くロールモデル創出事業

【環境生活部】 8,286千円

さまざまな職業分野において活躍する女性人材の掘り起こしを行い、ロールモデルを創出するアワード事業を展開するとともに、創出されたロールモデルの取組等を効果的に情報発信し、広く県内への浸透を図ります。



障がい者差別解消

障がい者権利擁護推進事業

【子ども・福祉部】 4,888千円

障がいを理由とする差別の解消に向けた啓発活動を進めるほか、三重県障がい者差別解消支援協議会で構築したネットワークを生かし、差別の解消に向けた取組を推進します。

子育て

子どもの育ちの推進事業

【子ども・福祉部】 25,372千円

子どもの育ちや子育て家庭を応援する「みえ次世代育成応援ネットワーク」等と連携し、各種イベントの実施や、「みえの子ども応援プロジェクト」によるNPO・団体の取組支援等を進めます。



家庭的擁護推進事業

【子ども・福祉部】 95,354千円

里親制度の普及啓発や里親支援の充実を図り、里親等への委託を推進するとともに、児童養護施設の小規模グループケア化や地域分散化、児童家庭支援センターの設置を促進します。

高齢者の社会参画

高齢者健康・生きがいづくり支援事業

【医療保健部】 16,848千円

高齢者の社会参加活動を促し、元気な高齢者が生活支援の担い手となるよう、地域で自主的に活動する高齢者団体を養成するための研修を実施するとともに、全国健康福祉祭（ねんりんピック）に三重県選手団を派遣します。



障がい者の自立・共生

障がい者の地域移行受け皿整備事業

【子ども・福祉部】 170,302千円

障がい者が地域社会で自立した生活ができるよう、地域移行を進めるため、グループホームや日中活動場の整備促進に取り組みます。

多文化共生・国際交流

安全で安心な生活への支援事業

【環境生活部】 9,597千円

医療通訳人材の育成および通訳配置の促進や、災害時に外国人住民等への支援ができる人材の育成など、市町や関係団体等と連携しながら進めます。

防災

地域防災力向上支援事業

【防災対策部】 13,158千円

女性や高齢者、外国人など要配慮者の視点も踏まえた避難所運営マニュアル作成や「津波避難に関する三重県モデル」を活用した取組を促進するとともに、地域防災の重要な担い手である自主防災組織活動の活性化を支援することなどで、地域防災力の向上を図ります。

スポーツを通じた交流・障がい者スポーツ

地域スポーツイベント開催事業

【地域連携部】 15,584千円

県民の皆さんがスポーツに親しむ機会の充実を図るため、みえスポーツフェスティバル及び美し国三重市町対抗駅伝を開催します。



障がい者スポーツ推進事業

【子ども・福祉部】 63,723千円



平成33年の第21回全国障害者スポーツ大会（三重とこわか大会）に向けて、選手の発掘・育成や指導者等の養成、練習環境の整備を行います。また、東京オリンピック・パラリンピックに向けて、引き続き、国内外の大会で活躍できる身体障がい者選手の発掘・育成を図るとともに、事前キャンプ地誘致に向けた競技団体の合宿や大規模大会の誘致を行います。

ユニバーサルデザインのまちづくり

ユニバーサルデザインのまちづくり推進事業

【子ども・福祉部】 3,417千円

ユニバーサルデザインのまちづくり推進条例および条例に基づくユニバーサルデザインのまちづくり推進計画に沿って取組を進めるとともに、周囲の方に配慮や援助を必要としていることを知らせるヘルプマークやヘルプカードの普及などを進めます。



バリアフリー観光

観光事業推進事業

【雇用経済部】 30,753千円

パーソナルバリアフリー基準に基づき、障がい者だけでなく誰にとってもやさしいバリアフリー観光を推進します。

働き方改革・ダイバーシティ経営促進

働き方改革取組拡散事業

【雇用経済部】 12,287千円

本県における働き方改革の「第2ステージ」として、県内で進む企業の自発的な取組を地域全体に拡散させるため、労働力不足が深刻な業種等を対象に、積極的な支援やセミナーの開催に取り組みます。また、働き方改革の成果を人材確保につなげるため、企業の取組を県外で情報発信し、U・Iターン就職を促進します。

農林水福連携

農福連携全国都道府県ネットワーク形成・強化事業

【農林水産部】 1,000千円

「農福連携都道府県ネットワーク」との連携強化の中で、全国の優良・先進事例の調査をふまえ、農福連携の効果の検証や発信などに取り組み、農福連携のさらなるステップアップにつなげます。



参画・活躍に向けた教育

特別支援学校就労推進事業

【教育委員会】 9,392千円

企業経験豊かなキャリア教育サポーターを配置し、生徒本人の適性と職種とのマッチングを図り、関係機関、企業等と連携して、業務内容を支援方法とともに企業に提案する職場開拓を行います。また、特別支援学校において計画的・組織的なキャリア教育を推進するため、キャリア教育プログラムの作成を進めるとともに、企業等と連携した技能検定を実施します。

暮らし(移住)

ええとこやんか三重移住促進事業

【地域連携部】 37,421千円

「ええとこやんか三重 移住相談センター」や、関西圏・中京圏で開催する「移住相談デスク」などにより、引き続き、きめ細かな相談を行っていきます。また、市町や関係機関と連携し多様な就労情報を掘り起こすと同時に、大都市圏においてプロモーションを展開することなどにより、ワークもライフも充実した三重での「暮らし方」の魅力を発信します。さらに、移住の決定に有効な、地域と交流する機会を創出する現地訪問への誘導を強化します。